

今回はドーハの観光スポット「スーク・ワキーフ」についてです。

スーク・ワキーフ

観光スポットと呼べる場所がカタールには少ないですが、その中でこの「スーク・ワキーフ」は観光客が多く訪れる場所です。「スーク」には「市場」の意味があります。様々な商店が軒を連ね、古い商店街のようなところです。近年は観光のために改装し、古めかしい感じを残しながらリニューアルされました。



スークで買う

スークワキーフにある商店は現地の人々の生活に密接した種類のものが多いです。実際にどのような商店があるのかというと、民族衣装、香辛料、アラビックスイーツ、布、時計、貴金属、香水などを扱う店が見られます。この他にも調理器具、動物、玩具など多種多様の商店があります。香辛料のにおいが漂い、独特のアラビックの雰囲気包まれます。



スークで食べる

スークワキーフのもう一つの魅力はレストランです。様々な国の料理を食べることができます。例えば、カタールの伝統料理、イラク料理、レバノン料理、モロッコ料理、イタリア料理、日本料理などがあります。そのため、週末になると観光客だけでなく、カタール人やカタールに住む外国人たちがたくさん集まってきて、食事を楽しみます。



スークで吸う

スークに来ている人たちのもう一つの目的はシーシャと呼ばれる水タバコです。水たばこは専用の香り付けがされたタバコの葉に炭を載せて熱し、出た煙をガラス瓶の中の水がフィルター代わりとなり、タバコのように吸うことができます。トーブをまとったカタール人たちがシーシャを吸っている姿を見ていると中東らしい雰囲気を実感します。

